

# 時代等の表記について

(アンケートにお答えします)

ちゅうせい こだい ねんだいひょうき わか  
・ 中世・古代の年代表記がよく判らない  
(60代男性)

ちゅうせい など せいれき ひょうき ほう  
・ 中世Ⅱ等は、西暦での表記の方がわかりやすい  
(40代男性)



こだい ちゅうせい きんせい よ かた じだい  
「古代」、「中世」、「近世」などの呼び方の時代には、  
とういつ ていぎ せいかく ねんだい き  
統一した定義がなく、正確な年代が決まっているわけ  
ではありません。今回は、こんかい てんじしりょう すえき すず  
展示資料の須恵器や珠洲  
やき や もの ぶんるい いみ  
焼といった焼き物をもとに、おおまかに分類する意味  
で使しました。

ほんきかくてん しゅっぴんしりょう こだい なら  
本企画展の出品資料では、「古代」がおよそ奈良・  
へいあんじだい ねんだい せいきごろ ちゅうせい  
平安時代のもの(年代は8～10世紀頃)、「中世」はお  
かまくら むろまちじだい ねんだい せいきごろ  
よそ鎌倉・室町時代(年代は12～15世紀頃)のものとな  
っています。

ちゅうせい など せいかく ねん ひょうき  
また「中世Ⅱ」等は、正確に〇〇年という表記がで  
きないものであり、すず やき へんねんず さんしょう  
珠洲焼編年図をご参照のうえ、そ  
れぞれのおおまかな年代をご確認ください。